

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: ケアボックス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営理念を掲示し、経営者は会社の方針について日々のミーティング等を通じて従業員に説明し周知している。									8	9											17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守の規程とマニュアルを事務所で閲覧ができ、都度確認をして、法令遵守をするように全従業員に伝達している。																					16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		不正競争防止規程や倫理規定マニュアルを事務所で閲覧ができ、かつ指揮命令系統を明確にし口頭やチャットツールを活用し月一回の管理者研修や週1回の部署MTGで周知している。														10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		生命や暮らしに深く関与する事業であり個人情報を取り扱う機会も多い。情報伝達範囲の徹底を月1回の社員面談を通じ確認し、日々の情報管理についてはバックオフィス部門にて定期的なカルテチェック、WEBを含めたセキュリティチェックを行っている。																						16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許、商標、著作権などの侵害排除について、規定を設けている。									8.2 8.3	9													
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		情報漏洩防止策として、常日頃より、個人情報の取り扱いには厳重注意をし、カルテは鍵付きの棚に保管し、ネット上の情報についてもセキュリティ対策をとっている。																						16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		顧客の在宅生活に関する希望を把握し、ステークホルダーである中間ユーザーとの調整や提案を通じて顧客の安全性や社会性を確保することを対話の目的としている。毎月の報告書発送やリスト化された訪問活動により連携を図っている。																					16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10					12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		顧客情報を整理し、BCPを作成して緊急時のトリアージ基準を取りまどめ定期的に見直しを行なっている。											9			11				13.1			16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●													8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●								1	2			5								12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内で言葉使いは都度上司がその時に指摘するルールを作っている。また社内ルールブックに差別禁止の内容を記載し、社員の定期面談や人事考課の際のチェック項目に盛り込んで確認をしている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3										16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		メンタルヘルスを確保するために、職場での心理的安全性、恐怖や不安を感じることなく安心して発言・行動できる職場環境実現に向けた管理職教育や啓発活動及び外部研修を行なっている。				3					8.8														
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員(正社員、スタッフ、パート社員)の公正な待遇を行っている。						5.5				8.5		10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業は月間20時間以内とし、超過する場合は訪問時間の見直しとその顧客への提案を行っている。また十分に人を雇用し休みやすい環境の構築に取り組んでいる。				3		5.5				8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		研修体制の整備や必要経費の支給により、外部研修の受講や各種資格の取得を奨励している。					4	5.5				8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。					3						8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		70歳以上、60歳以上の雇用に積極的に取り組んでおり、業務内容の多様化や労働時間の短縮など生涯現役を目指す環境や風土を作っている。					4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3									16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		WEB会議、事務所内の空気清浄機の設置、事務所の換気を徹底し、従業員のITリテラシー向上に取り組み、接触機会の軽減や業務の効率化、移動時間の削減を行っている。					3						8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		従業員へのipadを支給し、電子カルテ、チャットツール、オンライン会議を活用することで緊急時にいつでも、どこでもオフィスがなくても業務が遂行できる環境を構築し多様な働き方を推奨している。											8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●														3	4					8	9				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: ケアボックス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害物質等を把握し、適切な管理及び、専門業者への委託等も通じ適切な廃棄・処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シートなどを用いてエネルギー使用量を算出しており、事務所の蛍光灯を、徐々にLEDへと移行中である。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを活用し排出量の確認や移動中はなるべくアイドリングストップを実施するなどエコな運転を心がけ、排出ガスの抑制に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事業及び、従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。また消耗品の購入についてもリサイクル商品を優先的に採用している。						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。											9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水や汚水などの適切な処理などを実施している。また水素水の機械を導入し社員へ水の大切さを伝える取り組みを行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		ティッシュやトイレトーパーなどは再生紙利用のものを購入し、使用している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		事務所内や敷地内の植栽をし、緑と花のある環境づくり、保全管理に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3		15				17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		事務所の蛍光灯を、徐々にLEDへと移行中である。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3							
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: ケアボックス株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		提供するサービスの質を確保するため利用者様の意見を聞き、関係者で共有・活用している。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		ご高齢な利用者様も多いので、書類などの文章、文面は読みやすいように、大き目の文字にしたり、UDフォントを使用したりしている。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・産地地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15					17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15					
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	移動困難な且つ金銭的にタクシー等の利用ができない顧客に対して、付き添いサービスを適時行っている。また入院中の方や介護が必要な方へ冠婚葬祭への参加を支援するプライベートナースサービスを展開している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4	11.a	12.2		14	15					17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		精神疾患を抱える顧客に対して、ボランティアとして就労場所に出向きスムーズな業務ができるよう作業療法士の派遣を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		ハザードマップをクラウドに保存しており、従業員が使用しているiPadで随時確認が出来るようにしている。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4				8.6		10.2									17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4				8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15				17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。